

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡しください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】



2024-No.9  
2024年9月18日

安保破棄中央実行委員会  
〒101-0061東京都千代田区神田三崎町2-11-13  
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765

## 安保破棄中央実行委員会「結成60周年記念の集い」を開催

安保破棄中央実行委員会は9月14日に東京・文京区の全労連会館で「結成60周年記念の集い」を開催しました。集いには、会場に約100人が参加し、オンラインも含め全国から250人を超える人々が参加しました。



主催者あいさつをする岸本全日本民医連事務局長

集いの第1部では、岸本啓介・全日本民医連事務局長が主催者あいさつし「この集いが、アメリカ言いなりにひた走る政治支配勢力の狙いと本質を明らかにし、戦争への道を止め、軍事同盟によらない平和の枠組みをつくるたたかひの契機にしよう」と訴えました。あいさつでは、日本共産党・田村智子委員長が「戦争国家づくりの加速していくなか、安保条約廃棄という統一戦線の結集を広く呼び掛ける時であり、安保破棄実行委員会の出番の情勢である」と訴えました。



60周年記念の集いの会場

同じくあいさつをした全国革新懇の五十嵐仁代表世話人は「武力に頼らず憲法9条による友好関係をつくることの重要性」を訴え、安保破棄実行委員会と自らのかわりの思い出を語りました。

瀬長和男沖縄県統一連事務局長と仲山忠克沖縄革新懇代表世話人から連帯のあいさつがありました。

東森英男事務局長が「安保廃棄運動の歴史と今日の課題」と題し報告をおこないました。その中で1960年の歴史的な日米安保条約改定反対闘争の後、日米軍事同盟の侵略的強化に反対する運動の中で安保破棄中央実行委員会が1964年9月11日に結成して以降の歴史を報告し、今日の課題を提起しました。

第2部では渡辺治・一橋大学名誉教授が「日米軍事同盟、『戦争する国』づくりの新段階—憲法に基づく平和の構想を探る」をテーマに講演し、



記念講演する渡辺一橋大名誉教授

- ①岸田軍拡は日米軍事同盟「戦争する国」づくりを新段階に突入させた
  - ②日米軍事同盟の新段階と改憲
  - ③改憲と軍拡でアジアと日本の平和は実現するのか？
- の3点を柱に「戦争する国」づくりとのたたかひの課題を解明しました。

集いは、西川香子・新日本婦人の会副会長のあいさつで閉会しました。

「結成60周年の集い」の様子は安保破棄中央実行委員会ホームページより近日中に視聴できるように準備しています。